令和３年度

沼幌小学校の目指す教育

教　育　理　念

未来を担う子どもたちに、生涯にわたって「生きる力」、すなわち「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の知・徳・体を、全教育活動の中でバランスよく育成する。

○日本国憲法
○教育基本法
○学校教育法
○学習指導要領

【実態】地域の実態
児童の実態
学校の実態

学校の教育目標

○進んでする子ども
◎深く考える子ども
◎豊かな心をもつ子ども
○じょうぶで明るい子ども
○がまん強い子ども

北海道
○教育目標
○北海道教育ビジョン
○北海道教育推進計画
○教育行政執行方針

【願い】保護者の願い

教　師の願い

めざす子ども像

「豊かな心を持ち、自主的・主体的に学び続ける子ども」

標茶町

○教育目標
○教育行政方針

研究主題
◇「自ら考え、粘り強く取り組む子どもの育成」
ー自力解決のための態度や能力を高める個に応じた指導のあり方ー

学校経営の基本方針

- 子どもにとって、登校してくるのが楽しみな学校
- 保護者・地域にとって、安心して子どもを通わせたい学校
- 教職員にとって働きがいのある学校

今年度の重点

(1)生きる力を育む、知・徳・体のバランスのとれた教育課程の編成・実施

①学習意欲を喚起し、学び方の定着を目指す学習指導
◇各種調査・検査等の結果分析による短期・長期的な課題の設定
◇指導と評価の一体化と個に応じたきめ指導細かい指導 の充実
◇外部講師・各種教育施設等の積極的な活用、朝活動や放課後活動の効果的な活用、合同学習の実施

②豊かな心を育む教育活動の推進と要としての道徳授業の充実
◇道徳指導の系統化・重点化、道徳の時間や取組の公開、実践交流
◇心を育て、考える力や表現する力を育てる読書活動の推進

③実態に即した体育の授業や全校スポーツ活動の充実
◇積極的にスポーツに親しむ習慣を育成する環境づくり
◇安全な生活と心身の成長や発達についての正しい知識・理解の習得と実践指導

(2)学力の向上を目指す教科指導の充実

①授業改善と指導力向上を目指す校内研修の充実
◇複式少人数の特性を生かし、個に応じた指導の工夫を図った授業づくり
◇主体的に学習を進めていく能力や態度を育成するための効果的な指導の工夫改善

②基礎基本の定着と応用する力の育成
◇確認・習熟・発展のための個に応じたドリル・ワークブック等の計画的・継続的な活用
◇体験的な学習や問題解決的な学習等による考えを深める活動

③個に応じた学習指導の充実
◇児童一人一人の能力や学習状況の実態把握とそれに基づいた個に応じた指導の手立てに関する情報の共有

(3)保護者・地域との連携の強化による信頼に応える学校づくり

①組織体としての学校づくり、確実な業務推進と信頼感の構築
◇打ち合わせや会議等での情報提供・交流による確実な共通理解、共通指導の推進
◇保護者・地域への学校経営、学級経営、児童の活動等に関する積極的な情報発信

②家庭、地域、保育所・中学校、PTAや関係機関とのより一層の連携
◇保護者との日常的、具体的な情報交流と即応できる体制の確立
◇児童が地域の方と学習を通してふれ合いを深める機会の確保

③「目指す姿」を基本とする学校評価の改善と実施
◇年2回の学校評価や行事毎の評価の実施等、短 期・中期・長期目標による実行ある 評価の実施
◇学校関係者評価、保護者、児童等の評価による教育活動や学校運営の確実な改善

学校経営の基調

「一人一人の存在が認められ、子どものよさが伸長する居場所のある学校」